

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
久慈志保, 鈴木直	第2章 がん治療が生殖機能に及ぼす影響 ②治療別に学ぼう! 化学療法～女性～	鈴木直, 高井泰, 野澤美江子, 渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	大阪	2019	52-55
久慈志保, 鈴木直	第2章 がん治療が生殖機能に及ぼす影響 ②治療別に学ぼう! 化学療法～男性～	鈴木直, 高井泰, 野澤美江子, 渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	大阪	2019	56-59
白石絵莉子, 高江正道, 鈴木直	第2章 がん治療が生殖機能に及ぼす影響 ②治療別に学ぼう! 分子標的治療薬	鈴木直, 高井泰, 野澤美江子, 渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	大阪	2019	60-63
洞下由記, 鈴木直	第3章 妊孕性温存療法と親になる支援 ⑨がん治療終了前後の生殖機能の評価方法～女性～	鈴木直, 高井泰, 野澤美江子, 渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	大阪	2019	148-151
高江正道, 鈴木直, 鳥光陽子, 山本志奈子	第4章 事例で学ぶがん・生殖医療 ③小児がん×卵巣組織凍結保存	鈴木直, 高井泰, 野澤美江子, 渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	大阪	2019	182-187

岩端由里子, 岩端秀之, 鈴木直	第5章 がんの診断された時から始まる妊孕性温存支援 Q&A Q17 海外ではどのような取り組みがなされていますか?	鈴木直, 高井泰, 野澤美江子, 渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	大阪	2019	240-242
杉下陽堂, 鈴木直	総論④Q4-3. 卵巣組織凍結保存におけるがん細胞混入のリスクは?	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成研究班(代表 大須賀穰)編	がん患者の妊孕性・生殖機能温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	34-36
岩端秀之, 岩端由里子, 鈴木直	各論②Q2-3. 妊孕性温存療法の説明内容について、年齢による違いはあるのか?	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成研究班(代表 大須賀穰)編	がん患者の妊孕性・生殖機能温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	57-59
洞下由記, 鈴木直	各論④Q4-1. がんを取り扱う診療施設と同一施設内でがん・生殖医療を行う場合の対応は?	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成研究班(代表 大須賀穰)編	がん患者の妊孕性・生殖機能温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	73-76

高江正道、鈴木直	各論⑤Q5-1. 妊孕性温存療法を希望するがん患者に経済的援助を行う助成制度は？	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成 研究班（代表 大須賀穰）編	がん患者の妊孕性・生殖機能温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	81-83
原田美由紀、大須賀穰	総論②Q-1. 挙児希望を有する女性がん患者に対して、どのような生殖補助医療が勧められるか？	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成 研究班（代表 大須賀穰）編	がん患者の妊孕性・生殖機能温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	4-5
原田美由紀、大須賀穰	各論①Q-2. 挙児希望を有する白血病患者に勧められる妊孕性温存療法にはどのようなものがあるか？	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成 研究班（代表 大須賀穰）編	がん患者の妊孕性・生殖機能温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	44-45
小泉智恵	Q3-2 患者が未成年の場合には、どのような関りが望ましいか？	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成 研究班（代表 大須賀穰）編	がん患者の妊孕性・生殖機能温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	70-72

杉本公平	親になる支援 家族づくりの在 り方	鈴木直, 高 井泰, 野澤 美江子, 渡 邊知映編	ヘルスケアプ ロバイダーの ための がん ・生殖医療	メディカ 出版	大阪	2019	164-167
大野田晋、杉 本公平	総論 5 患者へ の意思確認の際 、留意すべきこ とは何か？ Q5-2 がん治療 による不妊のリ スクや治療後の 妊孕性温存療法 の安全性につい て、どのように 説明すべきか？	生殖機能温 存がん治療 法の革新的 発展にむけ た総合的プ ラットフォ ームの形成 研究班（代 表 大須賀 穰）編	がん患者の妊 孕性温存のた めの診療マニ ュアル	金原出版 株式会社	東京	2019	39-40
山本篤、杉本 公平	各論 1 疾患別 の対応と情報提 供の方法は？ Q1-3 挙児希望 を有する悪性リ ンパ腫患者に勧 められる妊孕性 温存療法には、 どのようなもの があるか？	生殖機能温 存がん治療 法の革新的 発展にむけ た総合的プ ラットフォ ームの形成 研究班（代 表 大須賀 穰）編	がん患者の妊 孕性温存のた めの診療マニ ュアル	金原出版 株式会社	東京	2019	46-47
白石絵莉子、 杉本公平	養子縁組	森本 義晴 、太田 邦 明	高齢不妊診療 ハンドブック	医学書院	東京	2019	208-211
杉本公平	IA 女性不妊症 1 接遇 1 不妊患者とのコ ミュニケーショ ンスキル	柴原 浩章	不妊症・不育 症診療 その 伝承とエビデ ンス	中外医学 社	東京	2019	2-7
杉本公平	V その他 4 不妊患者の精神 的サポート	柴原 浩章	不妊症・不育 症診療 その 伝承とエビデ ンス	中外医学 社	東京	2019	743-746

杉本公平	V その他 5 生殖医療におけるシェアード・ディシジョンメーカーキング	柴原 浩章	不妊症・不育症診療 その伝承とエビデンス	中外医学社	東京	2019	747-751
川井清考	第1章 2 生殖機能に関する基礎知識 女性の生殖機能	鈴木直, 高井泰, 野澤美江子, 渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	大阪	2019	6-9
奈良和子	第3章 11 妊孕性温存が困難な場合の心理支援～女性～	鈴木直, 高井泰, 野澤美江子, 渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	大阪	2019	156-159
川井清考	総論 4 Q4-2 体外受精(採卵)および胚移植に伴うリスクについてどのような説明をすべきか	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成 研究班(代表 大須賀穰)編	がん患者の妊孕性温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	31-33
伊藤由夏、古井辰郎、桑原美紀、荻谷三月、寺澤恵子、森重健一郎、二村学	第4章 事例で学ぶがん・生殖医療 1. 乳がん×未授精卵子凍結保存.	鈴木直、高井泰、野澤美江子、渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療.	メディカ出版	大阪	2019	170-174
古井辰郎、寺澤恵子、菊野享子、志賀友美、山本晃央、森重健一郎	Chapter9 がん生殖医療、1 わが国におけるがん・生殖医療の実情.	鈴木秋悦、久保春海編	新不妊ケアABC.	医歯薬出版	東京	2019	207-209

古井辰郎、森重健一郎	Q4 がん・生殖医療の提供体制は？3 紹介できる地域ネットワークは？	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成 研究班(代表 大須賀穰)編	がん患者の妊孕性温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	79-80
古井辰郎、森重健一郎	がん治療に伴う女性の妊孕性低下と対策(がん・生殖医療)		内科 9	南江堂	東京	2019	1911-1913
古井辰郎、寺澤恵子、村瀬紗姫、森重健一郎	7. 広汎子宮頸部切除術後の不妊治療	柴原浩章編	不妊症・不育症診療	中外医学社	東京	2019	758-761
重松幸佑、高井泰	思春期(AYA)血液がん×未受精卵子凍結保存	鈴木直、高井泰、野澤美江子、渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	大阪	2019	176-181
高井泰	Q2-2 疾患別に適した排卵誘発法は？	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成 研究班	がん患者の妊孕性温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	6-8
高井泰	Q4-2 がんを取り扱う診療施設と同一施設内でのがん・生殖医療を行っていないばあいの対応は？	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成 研究班	がん患者の妊孕性温存のための診療マニュアル	金原出版	東京	2019	77-76
高井泰	①月経異常 d. 早発卵巣不全	吉川史隆、平松祐司、大須賀穰	産科婦人科疾患 最新の治療 2019-2021	南江堂	東京	2019	157-159

木村文則	小児がん患者に対する妊孕性温存治療	鈴木直、高井泰、野澤美江子、渡邊知映編	ヘルスケアプロバイダーのためのがん・生殖医療	メディカ出版	東京	2019	142-147
木村文則	女性診療科関連 排卵誘発	内科系学会 社会保険連 合	標準的医療説 明の手順書	内科系学 会社会保 険連合編	東京	2019	172-174
木村文則、 村上 節	慢性子宮内膜炎 の病態と治療	柴原浩章	不妊症・不育 症診療 その 伝承とエビデ ンス	中外医学 社	東京	2019	530-535
木村文則	各論 Q2-4. がん 患者が妊娠を希 望した場合、催 奇形性など薬物 治療や放射線 治療による安全 性の観点からは 、治療終了後 のいつから妊娠 可能となるか？	生殖機能温 存がん治療 法の革新的 発展にむけ た総合的プ ラットフォ ームの形成 研究班（代 表 大須賀 穰）編	がん患者の妊 孕性温存のた めの診療マニ ュアル	金原出版	東京	2019	60-62
木村文則	妊娠の生理 4) 着床	岡田 英孝	新 不妊ケア ABC	医師薬出 版株式会 社	東京	2019	48-50
木村文則	妊娠の生理 5) 黄体	岡田 英孝	新 不妊ケア ABC	医師薬出 版株式会 社	東京	2019	51-52
湯村 寧	男性がん患者に 対する妊孕性温 存療法7. 精子 凍結保存	鈴木直、高井泰、野澤美江子、渡邊知映編	ヘルスプロバ イダーのため のがん・生殖 医療	メディカ 出版	東京	2019	138-141
湯村 寧	Q11 小児がん経 験者の長期的な 健康管理をどの ように支援しま すか？ 男性	鈴木直、高井泰、野澤美江子、渡邊知映編	ヘルスプロバ イダーのため のがん・生殖 医療	メディカ 出版	東京	2019	228-229

湯村 寧	Chapter 9 がん と生殖医療 2 男性癌患者にお けるがん・生殖 医療	鈴木秋悦、 久保春海	新不妊ケア ABC	医師薬出 版株式会 社	東京	2019	210-216
------	---	---------------	--------------	-------------------	----	------	---------

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Sasaki H, Kawamura K, Kawamura T, Odamaki T, Katsumata N, Xipao JZ, Suzuki N, Tanaka M	Distinctive subpopulations of the intestinal microbiota are present in women with unexplained chronic anovulation	Reprod Biomed Online	38(4)	570-578	2019
Sanada Y, Harada M, Kunitomi C, Kanatani M, Imazumi G, Hirata T, Fujii T, Suzuki N, Morishige KI, Aoki D, Irahara M, Tsugawa K, Tanimoto M, Nishiyama H, Hosoi H, Sugiyama K, Kawai A, Osuga Y	A Japanese nationwide survey on the cryopreservation of embryos, oocytes and ovarian tissue for cancer patients	J Obstet Gynaecol Res	45(10)	2021-2028	2019
Takae S, Lee JR, Mahajan N, Wilewko B, Sukcharoen N, Novero V, Anazodo AC, Gesook D, Tzeng CR, Doo AK, Li W, Le CTM, Di W, Chian RC, Kim SH, Suzuki N	Fertility Preservation for Child and Adolescent Cancer Patients in Asian Countries	Front Endocrinol	Collection 2019	1-10	2019
Hasegawa J, Kurasaki A, Hata T, Honma C, Miura A, Kondo H, Suzuki N	Diagnosis of placenta accreta spectrum using ultra-high-frequency probe and Superb Microvascular Imaging	Ultrasound Obstet Gynecol	54(5)	705-707	2019

Sato T, Sugishi ta Y, Suzuki Y, Kashiwagi M, F uruyama S, Nish imura S, Uekawa A, Koizumi T, Awaji M, Sawa T , Tozawa A, Kom atsu V, Suzuki N	Radiofrequency ident ification tag system improves the effici ency of closed vitri fication for cryopre servation and thawin g of bovine ovarian tissues	J Assist Rep rod Genet	36(11)	2251-2257	2019
Shiraishi E, Su gimoto K, Shapi ro JS, Ito Y, K amoshita K, Kus uhara A, Haino T, Koizumi T, Oa kamoto A, Suzuk i N	Study of the Awarene ss of Adoption as a Family-Building Opti on Among Oncoferti lity Stakeholders in J apan	Journal of G lobal Oncolo gy	6	350-355	2020
Endo H, Hama N, Baghdadi M, Iss hikawa K, Otsuk a R, Wada H, As ano H, Endo D, Konno Y, Kato T , Watari H, Toz awa A, Suzuki N , Yokose T, Tak ano A, Kato H, Miyagi Y, Daigo Y, Seino KI.	Interleukin-34 expres sion in ovarian can cer: a possible corr elation with disease progression	Int Immunol	32(3)	175-186	2020
高江正道, 鈴木直	若年がんと妊孕性温存	日本女性医学 学会雑誌	26(2)	212-216	2019
鈴木由妃, 杉下 陽堂, 鈴木直	早発卵巣不全	産科と婦人科 新時代のホル モン療法マ ニュアル	86(Suppl.)	121-127	2019
Seido Takae, Na o Suzuki	Current state and fu ture possibilities o f ovarian tissue tra nsplantation	Reproductive Medicine an d Biology	18(3)	217-224	2019
中村健太郎, 高 江正道, 鈴木直	小児・AYA 世代がん診療 ガイドラインのわが国 と世界における現状	保健の科学	61(8)	514-520	2019
Osuga Y, Hayash i K, Kanda S	A multicenter, rando mized, placebo-contr lled, double-blind, c omparative study of dienogest at 1 mg/da y in patients with p rimary and secondary dysmenorrhea.	Fertil Steril	113(3)	627-635	2020 Mar

Baba S, Taguchi A, Kawata A, Hara K, Eguchi S, Mori M, Adachi K, Mori S, Iwata T, Mitsuhashi A, Maeda D, Komatsu A, Nagamatsu T, Oda K, Kukimoto I, Osuga Y, Fujii T, Kawana K.	Differential expression of human papillomavirus 16-, 18-, 52-, and 58-derived transcripts in cervical intraepithelial neoplasia.	Virology J	17(1)	32	2020 Mar
Nakajima T, Kasuga A, Hara-Yamashita A, Ikeda Y, Asai-Sato M, Nakao T, Hayashi C, Takeya C, Adachi K, Tsuruga T, Matsumoto Y, Arimoto T, Nagamatsu T, Oda K, Komatsu A, Chishima F, Osuga Y, Fujii T, Kawana K.	Reconstructed uterine length is critical for the prevention of cervical stenosis following abdominal trachelectomy in cervical cancer patients.	J Obstet Gynaecol Res.	46(2)	328-336	2020 Feb
Takeuchi M, Tanikawa M, Nagasaka K, Oda K, Kawata Y, Oki S, Agapiti C, Sone K, Miyagawa Y, Hiraike H, Wada-Hiraike O, Kuramoto H, Ayabe T, Osuga Y, Fujii T.	Anti-Tumor Effect of Inhibition of DNA Damage Response Proteins, ATM and ATR, in Endometrial Cancer Cells.	Cancers (Basel)	11(12)		2019 Dec
Nakazawa A, Hirata T, Arakawa T, Nagashima N, Fukuda S, Nerishi K, Harada M, Hirota Y, Koga K, Wada-Hiraike O, Koizumi Y, Fujii T, Irahara M, Osuga Y.	A survey of public attitudes toward uterus transplantation, surrogacy, and adoption in Japan.	PLoS One.	14(10)	e0223571	2019 Oct 30

Makii C, Ikeda Y, Oda K, Uehara Y, Nishijima A, Koso T, Kawata Y, Kashiyama T, Miyasaka A, Sone K, Tanikawa M, Tsuruga T, Mori-Uchino M, Nagasaka K, Matsumoto Y, Wada-Hiraike O, Kawana K, Hasegawa K, Fujiwara K, Aburatani H, Osuga Y, Fujii T.	Anti-tumor activity of dual inhibition of phosphatidylinositol 3-kinase and MDM2 against clear cell ovarian carcinoma.	Gynecol Oncol	155(2)	331-339	2019 Nov
Aotsuka A, Matsumoto Y, Arimoto T, Kawata A, Ogishima J, Taguchi A, Tanikawa M, Sone K, Mori-Uchino M, Tsuruga T, Oda K, Kawana K, Osuga Y, Fujii T.	Interleukin-17 is associated with expression of programmed cell death 1 ligand 1 in ovarian carcinoma.	Cancer Sci	110(10)	3068-3078	2019 Oct
Takeuchi M, Nagasaka K, Yoshida M, Kawata Y, Miyagawa Y, Taguchi S, Hiraike H, Wada-Hiraike O, Oda K, Osuga Y, Fujii T, Aiyabe T, Kim SH, Fujii T.	On-chip immunofluorescence analysis of single cervical cells using an electroactive microwell array with barrier for cervical screening.	Biomicrofluidics	13(4)	044107	2019 Jul 30
Terao H, Wada-Hiraike O, Nagumoto A, Kunitomi C, Azhary JMK, Harada M, Hirata T, Hirota Y, Koga K, Fujii T, Osuga Y.	Role of oxidative stress in follicular fluid on embryos of patients undergoing assisted reproductive technology treatment.	J Obstet Gynaecol Res.	45(9)	1884-1891	2019 Sep

Takeuchi A, Koga K, Satake E, Makabe T, Taguchi A, Miyashita M, Takamura M, Harada M, Hirata T, Hirota Y, Yoshino O, Wada-Hiraike O, Fujii T, Osuga Y.	Endometriosis Triggers Excessive Activation of Primordial Follicles via PI3K-PTEEN-Akt-Foxo3 Pathway.	J Clin Endocrinol Metab.	104(11)	5547-5554	2019 Nov 1
Kojima M, Sone K, Oda K, Hamamoto R, Kaneko S, Oki S, Kukita A, Machino H, Honjoh H, Kawata Y, Kashiwamoto T, Asada K, Tanikawa M, Morichino M, Tsuruga T, Nagasaka K, Matsumoto Y, Wada-Hiraike O, Osuga Y, Fujii T.	The histone methyltransferase WHSC1 is regulated by EZH2 and is important for ovarian clear cell carcinoma cell proliferation.	BMC Cancer.	19(1)	455	2019 May 15
D'Hooghe T, Fukaya T, Osuga Y, Besuyen R, Lopez B, Holtkamp GM, Miyazaki K, Skillern L.	Efficacy and safety of ASP1707 for endometriosis-associated pelvic pain: the phase II randomized controlled TERRA study	Hum Reprod	34(5)	813-823	2019 May 1
Kukita A, Sone K, Oda K, Hamamoto R, Kaneko S, Komatsu M, Wada M, Honjoh H, Kawata Y, Kojima M, Oki S, Saito M, Asada K, Taguchi A, Miyasaka A, Tanikawa M, Nagasaka K, Matsumoto Y, Wada-Hiraike O, Osuga Y, Fujii T.	Histone methyltransferase SMYD2 selective inhibitor LLY-507 in combination with poly ADP ribose polymerase inhibitor has a therapeutic potential against high-grade serous ovarian carcinomas.	Biochem Biophys Res Commun.	513(2)	340-346	2019 May 28
大須賀 穰	(第1章)総論 GnRHアナログ製剤の種類と特徴 【新時代のホルモン療法マニュアル】	産科と婦人科	86 巻 Suppl.	6-12	2019.04

Azhary JMK, Harada M, Kunitomi C, Kusamoto A, Takahashi N, Nose E, Oi N, Wada-Hiraike O, Uemura Y, Hirata T, Hirota Y, Koga K, Fujii T, Osuga Y	Androgens Increase Accumulation of Advanced Glycation End Products in Granulosa Cells by Activating ER Stress in PCOS.	Endocrinology	161(2)		2020 Feb
Kunitomi C, Harada M, Takahashi N, Azhary JMK, Kusamoto A, Nose E, Oi N, Takemuchi A, Wada-Hiraike O, Hirata T, Hirota Y, Koga K, Fujii T, Osuga Y.	Activation of endoplasmic reticulum stress mediates oxidative stress-induced apoptosis of granulosa cells in ovaries affected by endometrioma.	Mol Hum Reprod	26(1)	40-52	2020 Jan 1
Sanada Y, Harada M, Kunitomi C, Kanatani M, Imazumi G, Hirata T, Fujii T, Suzuki N, Morishige KI, Aoki D, Iwahara M, Tsugawa K, Tanimoto M, Nishiyama H, Hosoi H, Sugiyama K, Kawai A, Osuga Y.	A Japanese nationwide survey on the cryopreservation of embryos, oocytes and ovarian tissue for cancer patients.	J Obstet Gynaecol Res.	45(10)	2021-2028	2019 Oct
渡邊裕美, 塚野佳世子, 奈良和子, 小林真理子, 小泉智恵	がん患者の妊娠、出産、育児に寄り添う心理支援.	日本生殖心理学会誌	5	35-40	2019
小泉智恵, 安宅大輝, 拝野貴之, 山本志奈子, 橋本知子, 稲川早苗, 奈良和子, 片桐由起子, 杉下陽堂, 鈴木由妃, 中嶋真理子, 牧野さくら, 楠原淳子, 湯村寧, 星るり子, 笠原佑太, 菊地盤, 高見澤聡	がん・生殖医療におけるサイコソーシャルケア：2019年までの動向	日本がん・生殖医療学会誌	3	57-62	2020
杉本 公平	【不妊症・不育症の標準的治療と先端技術の課題】里親制度・特別養子縁組制度	日本医師会雑誌	148	2422	2020

杉本 公平	【知っておきたい周産期にかかわる法律・制度】生殖医療の進歩に伴う多様な家族形成	周産期医学	50	84-87	2020
杉本 公平	がん患者の生殖機能温存 Up-to-date がん・生殖医療における意思決定支援のための心理社会的支援	日本産科婦人科学会雑誌	71	2412-2416	2019
岩端 威之, 慎武, 田中 貴士, 大坂 晃由, 下村 之人, 南 哲司, 吉川 直希, 寺井 一隆, 大野田 晋, 山本 篤, 小堀 善友, 杉本 公平, 岡田 弘	【AYA世代のがんを考える】AYA世代でがんを発症した男性患者に対する診察上の課題	保健の科学	61	521-527	2019
大野田 晋, 杉本 公平, 山本 篤	【新時代に入ったがん・生殖医療】がん・生殖医療の現状と今後の展望 コメディカルによるがん・生殖医療のサポート体制	産科と婦人科	86	425-429	2019
奈良和子	特別企画不妊・生殖の問題に関わる心理臨床 がん・生殖医療の心理支援一妊孕性温存の医学的適応と社会的適応	子育て支援と心理臨床	vol. 18	52-57	2019
渡邊裕美、小林真理子、小泉智恵、奈良和子、塚野佳世子	【総説】「がん患者の妊娠・出産・育児に寄り添う心理支援」	日本生殖心理学会誌	Vol. 5	35-40	2019
福間英祐	がん対策最前線 第一特集1 「乳がんなんて怖くない！」そんな時代をめざしたい	くらしとからだ	No. 98	3-5	2019
福間英祐	女性が心配な病気 No.1 の乳がん 早期なら”切らない治療法”も	日経ヘルス	12月号	80-83	2019
Furui T, Takai Y, Kimura F, et al.	Fertility preservation in adolescent and young adult cancer patients: From a part of a national survey on oncofertility in Japan.	Reprod Med Biol.	18(1)	97-104	2019

Furui T, Takai Y, Kimura F, et al.	Problems of reproductive function in survivors of childhood and adolescent and young adult-onset cancer revealed in a part of a national survey of Japan.	Reprod Med Biol.	18(1)	105-110	2019
Kawaguchi M, Kato H, Suzui N, Furui T, et al.	MR imaging findings differentiating uterine submucosal polypoid adenomyomas from endometrial polyps.	Br J Radiol.	92(1095)	20180430. doi:10.1259/bjr.20180430.	2019
Kato H, Esaki K, Yamaguchi T, Tanaka H, Kajita K, Furui T, et al.	Predicting Early Response to Chemoradiotherapy for Uterine Cervical Cancer Using Intravoxel Incoherent Motion MR Imaging.	Magn Reson Med.	18(4)	293-298	2019
Ando T, Kato H, Kawaguchi M, Furui T, et al.	MR findings for differentiating decidualized endometriomas from seromucinous borderline tumors of the ovary.	Abdominal Radiology.	in press		2020
寺澤恵子、古井辰郎、山本志緒理、菊野享子、竹中基記、森重健一郎	患者の妊孕性温存における黄体期ランダムスタートの有用性の検討	日本がん・生殖医療学会誌	2(1)	54-58	2019
Uemura N, Takai Y, Mikami Y, Ogasawara M, Saitoh M, Baba K, Tamaru J, Hara M, Seki H	Molecular cytogenetic analysis of a hydatidiform mole with coexistent fetus: a case report	J Med Case Rep	13 (1)	256	2019
Sakai A, Matsunaga S, Nakamura E, Samejima K, Ono Y, Yamamoto K, Takai Y, Mameda H, Seki H	Optimal preoperative autologous blood storage volume required in surgeries for placenta previas and low-lying placentas	J Obstet Gynaecol Res	45 (9)	1843-1850	2019
Nakamura E, Mikami Y, Era S, Ono Y, Matsunaga S, Nagai T, Takai Y, Saitoh M, Baba K, Seki H	Differences in the prognosis of preeclampsia according to the initial symptoms: A single-center retrospective report	Pregnancy Hypertens	16	126-130	2019

Mikami Y, Takai Y, Obata-Yasuo, Kumagai M, Kumagai R, Yagyu H, Shigematsu K, Huanog H, Uemura N, Shinsaka M, Saitoh M, Baba K, Seki H	Diagnosis of female 17alpha-hydroxylase deficiency after gonadectomy: a case report	J Med Case Rep	13 (1)	235	2019
Matsunaga S, Takai Y, Seki H	Fibrinogen for the management of critical obstetric hemorrhage	J Obstet Gynaecol Res	45 (1)	13-21	2019
MacDonald JA, Takai Y, Ishihara O, Seki H, Woods DC, Tilly JL	Extracellular matrix signaling activates differentiation of adult ovary-derived oogonial stem cells in a species-specific manner	Fertil Steril	111 (4)	794-805	2019
Kawaguchi R, Matsumoto K, Akira S, Ishitani K, Iwasaku K, Ueda Y, Okagaki R, Okano H, Okita T, Koga K, Kidono M, Kurabayashi T, Kuribayashi Y, Sato Y, Shiina K, Takai Y, Tanimura S, Chaki O, Terauchi M, Todo Y, Noguchi Y, Nose-Ogura S, Baba T, Hirasawa A, Fujii T, Fujii T, Maruyama T, Miyagi E, Yanagida K, Yoshino O, Iwashita M, Maeda T, Minegishi T, Kobayashi H	Guidelines for office gynecology in Japan: Japan Society of Obstetrics and Gynecology (JSOG) and Japanese Association of Obstetricians and Gynecologists (JAOG) 2017 edition	J Obstet Gynaecol Res	45 (4)	766-786	2019

Huang H, Mikami Y, Shigematsu K, Uemura N, Shinsaka M, Iwata ni A, Miyake F, Kabe K, Takai Y, Saitoh M, Baba K, Seki H	Kagami-Ogata syndrome in a fetus presenting with polyhydramnios, malformations, and preterm delivery: a case report	J Med Case Rep	13 (1)	340	2019
Furui T, Takai Y, Kimura F, Kitajima M, Nakatsuka M, Morishige KI, Higuchi A, Shimizu C, Ozawa M, Ohara A, Tatara R, Nakamura T, Horibe K, Suzuki N	Fertility preservation in adolescent and young adult cancer patients: From a part of a national survey on oncofertility in Japan	Reprod Med Biol	18 (1)	97-104	2019
Furui T, Takai Y, Kimura F, Kitajima M, Nakatsuka M, Morishige KI, Higuchi A, Shimizu C, Ozawa M, Ohara A, Tatara R, Nakamura T, Horibe K, Suzuki N	Problems of reproductive function in survivors of childhood and adolescent and young adult-onset cancer revealed in a part of a national survey of Japan	Reprod Med Biol	18 (1)	105-110	2019
高井 泰	【ミトコンドリアと疾患・老化 細胞内代謝プラントとしての役割を知り、ミトコンドリアを標的とした創薬に挑む】(第2章)ミトコンドリアと疾患・老化 老化関連疾患(がん・糖尿病・生殖) 卵子老化とミトコンドリア	実験医学	37 (12)	1993-1998	2019
高井泰	【新時代に入ったがん・生殖医療】世界のがん・生殖医療の現状と今後の展望 世界のがん・生殖医療とわが国の補助金制度・登録制度の取り組み	産科と婦人科	86 (4)	411-416	2019

高井泰	AYA がん患者の生殖機能温存 Up-to-date がん・生殖医療の総論・課題	日本産科婦人科学会雑誌	71 (11)	2406-2411	2019
木村文則	第71回日本産科婦人科学会・学術講演会 シンポジウム 2 妊孕性改善と生児獲得を目指した preconception care 慢性子宮内膜炎の子宮内膜の機能と分化に及ぼす影響とその治療意義	日本産科婦人科学会雑誌	71	1793-1806	2019
木村文則	慢性子宮内膜炎の診断と治療	日本産科婦人科医会報	No. 818	190408-190409	2019
木村文則	慢性子宮内膜炎に対する薬物療法 ご存じですか？産婦人科領域で話題の薬物療法	産婦人科の実際	68	361-366	2019
木村文則	特集 “いつかはママに…” を応援する プレコンセプションケア 5. 子宮内膜機能とプレコンセプションケア	産婦人科の実際	68	1223-1229	2019
木村文則	新時代に入ったがん・生殖医療 がん生殖医療のためのネットワーク構築と運用	産科と婦人科	86	417-424	2019
Kimura F, et al.	Review: Chronic endometritis and its effect on reproduction.	J Obstet Gynaecol Res	45	951-960.	2019
Kimura F, et al.	Successful conservative treatment for massive uterine bleeding with non-septic disseminated intravascular coagulation after termination of early pregnancy in a woman with huge adenomyosis: case report.	BMC Womens Health.	20	56	2020
Kitazawa J, Kimura F, et al.	Endometrial Immunity for Embryo Implantation and Pregnancy Establishment.	Tohoku J Exp Med.	250	49-60	2020

Takeshima T, Kuroda S, Yumura Y	Cancer Chemotherapy and Chemiluminescence Detection of Reactive Oxygen Species in Human Semen.	Antioxidants	8	doi: 10.3390/antiox8100449	2019
---------------------------------	--	--------------	---	----------------------------	------